

過去のコメントへの対応状況

ハッチング・・・回答済、下線・・・追加・変更

ハッチング・・・2021年度第一四半期に回答を求めるもの

ハッチング・・・2021年度上半期に回答を求めるもの

ハッチング・・・東京電力が2021年度上半期以内での回答が困難としているもの

1. 液状の放射性物質に関するコメントへの対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
建屋滞留水の処理	2020 年末にタービン建屋等の建屋のドライアップ後の工程及び汚染水発生量の低減に係る工程についても、工程表に示すこと（第 80 回）	<u>第 90 回会合にて回答</u>
	滞留水中の高濃度 α 核種への対応について説明すること（第 74 回）	第 77 回、第 88 回会合にて回答（継続）
	建屋内スラッジへの対応について、検討すること（第 78 回）	第 86 回会合にて回答（継続）
	プロセス主建屋等の地下階にあるゼオライト土嚢撤去に係る技術的な課題及び対応方法について説明すること（第 87 回）	未回答
	PCV 内から取水した水の α 核種の濃度が上昇した際の対応方針について検討すること（第 84 回）	未回答
	3 号機サプレッションチェンバの水位低下について、ステップ 1 からステップ 2 に移行していくまでの具体的な計画について説明すること（第 84 回）	未回答
	3 号機サプレッションチェンバの水位低下に向けた計画について、炉注水停止試験の結果等も踏まえて検討すること（第 78 回）	<u>第 84 回、90 回にて回答（継続）</u>
	1 号機サプレッションチェンバの水位低下時期について具体的な計画を示すこと。（第 89 回）	<u>第 90 回にて回答（継続）</u>
	<u>滞留水抑制対策として、屋根の修理、フェーシングの計画前倒しを検討すること（第 90 回）</u>	未回答
1/2 号排気筒ドレンサンブピット内の汚染水の汚染水	排気筒ドレンサンブピット内部への汚染の供給源を今後特定し説明すること（第 81, 82 回）	第 82 回会合にて回答（継続）
1/2 号機タービン建屋海側下部透水	検出されたトリチウムが新たに建屋から漏れ出たものか監視を継続するとともに、網羅的・システマ	未回答

層におけるトリチウム検出	チックな測定を行うことを検討すること（第 70, 77 回）	
ALPS 処理済水の分析	ALPS 処理済水の分析においては、今後、測定における様々な過程で生じる不確かさを適切に検討し、考慮した上で評価を行うこと（第 85 回）	別途面談にて対応（継続）

2. 使用済燃料に関するコメントへの対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
1号機 SFP からの燃料取り出し	大型カバーの設置について、荷重評価や遮蔽等の設計の概念について説明すること（第 78 回）	未回答
2号機 SFP からの燃料取り出し	オペレーティングフロアの遮へい設計については、線量調査の結果に基づき検討し説明すること（第 87 回）	未回答
	燃料取り出し設備等の調達管理について、3号機の燃料取り出し設備の事例を踏まえ改善、強化した点について説明すること（第 87 回）	別途面談にて対応
燃料デブリ取り出し	デブリ取り出し、構内輸送、保管までの計画の全体像を示すこと（第 85 回）	未回答
分析第 2 棟の設置	設備の安全設計、保安管理体制など設備の安全確保に係る基本方針のうち現状記載がないものについて、実施計画への記載を検討すること（第 85 回）	未回答

3. 固形状の放射性物質に関するコメントへの対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
廃棄物の保管管理	再利用するものも含め廃棄物中に含まれる核種及びそれらの濃度を分析し性状を把握すること（第 83 回）	未回答
	燃料デブリ、水処理二次廃棄物などインベントリが高い廃棄物の保管管理計画についても今後示すこと（第 83 回）	未回答
ALPS スラリーの安定化処理	スラリー安定化設備に係る閉じ込め等の安全設計について、根拠を示した上で考え方を説明するとともに、提出された実施計画変更認可申請において不足している内容については、速やかに補正を提出す	未回答

	ること（第 88 回）	
	HIC の照射線量について、2018 年以降のスラリーの状態変化も考慮して評価を行うこと（第 88 回）	第 89 回会合にて回答（継続）
	HIC 内のスラリーが底で固まって取り出すことができない状況になっていないか調査し、HIC 内の状態を示すこと。	未回答
固体廃棄物の再利用	金属の再利用に係る検討状況について説明すること（第 83 回）	未回答

4. 外部事象等への対応に関するコメントへの対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
地下水流入抑制	各号機の建屋間の連通がなくなっている状況において建屋への地下水の流入量を評価し説明すること（第 81 回）	第 84 回会合にて回答（継続）
	建屋の水位を低下させたときに地下水の建屋流入量の変化を確認し、貫通部の位置など流入量抑制のためのデータを蓄積すること。（第 70 回、第 79 回）	第 74 回、84 回会合にて回答（継続）
	長期的な地下水流入抑制策として、 凍土壁に代わる構造壁の設置や導入等 、建屋の防水加工について検討すること（第 78、 90 回 ）	未回答
建屋開口部の閉塞	再評価した 3.11 津波が建屋の閉止しきれない箇所から越流した場合のインベントリの流出によるリスクを評価すること。また、越流した場合の汚染水の処理に係る対応について説明すること。（第 83 回会合）	第 87 回会合にて回答（継続）
	海側にあるサブドレン集水タンク等の重量物が津波の漂流物となり止水部に衝突した場合の影響について説明すること（第 81 回）	未回答
	2.5m 盤の汚染された地下水の津波浸水時の流出リスクについて、客観的な根拠を基づき説明すること（第 87 回）	未回答
建屋の耐震性	各建屋の健全性・耐震性について、建屋の長期的な劣化を考慮した調査及び評価の実施について今後の計画を示し、その結果を示すこと（第 79、88 回）	第 89 回会合にて回答（継続）

5. 廃炉を進める上で重要なものに対する対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
1,2号機排気筒下部の高線量SGTS配管等の撤去	1/2号機排気筒の下部を解体するにあたって、事故調査に係る情報を保全する必要があることから、切断する位置や方法を検討すること。(第89回)	<u>別途事故分析検討会にて回答</u>

6. その他

分類	コメント内容	事業者の回答
LCO要件の見直し	2020年11月12日に停止したPCVガス管理システムについて、停止することにより臨界監視機能、安全機能などが失われることの安全上の位置づけについて、窒素封入など関連する機能とともにLCO要件の見直しの中で検討すること(第85回)	<u>別途面談にて対応(継続)</u>
シールドプラグの汚染	シールドプラグ下面の汚染の調査計画を示すこと(第87回会合)	<u>第90回にて回答(継続)</u>
2月13日の福島県沖地震に係る対応	福島県沖地震を踏まえて、同程度の地震動による影響評価を実施するとともに、今後の耐震設計に対する考え方を示すこと。(第89回)	<u>第90回にて回答(継続)</u>
<u>ALPS処理水の処分方針について</u>	<u>全体的な工程、一時的なタンクの必要性、敷地利用計画を示すこと(第90回)</u>	未回答
	<u>処理水放出後のサンプリング測定について検討すること(第90回)</u>	未回答
	<u>処分計画が廃炉を進める上で必要なものであることを説明すること(第90回)</u>	未回答
	<u>放水設備について、構造強度も含めた信頼性確保及びバックアップ等の多重性を考慮して設計、施工し、東京電力が主体的となって練った計画を説明すること(第90回)</u>	未回答
<u>物揚場の漏えい事象</u>	<u>長期保守管理計画の点検内容を見直し後、その内容を示すこと(第90回)</u>	未回答